



先週の株式・為替相場

株式 米国税制改革成立に向け一喜一憂

株式市場は米国税制改革の進展により一喜一憂する動きとなった。日経平均は前週の下落を受け週初に大幅反発。円高進行の一服が買いを誘った。米国株は税制改革の年内成立に目途が立ったことでリスク選好ムードが強まり堅調な推移。米主要3指標はいずれも最高値を更新した。

為替 米税制改革進展により円高進行が一服

為替市場では、米税制改革の年内成立が見えたことで米景気拡大期待が高まりドル買い優勢の地合いとなった。注目された日銀金融政策決定会合は難なく通過。週後半にはスペイン・カタール・ニュージャージー州議会選挙での独立派勝利で政局不安が広がりユーロ売りが強まった。

《トピックス》

- ・FRB、今年3回目となる0.25%の利上げを決定。(12/13)
- ・米税制改革両院で可決、30年ぶりの改革実現へ。(12/20)
- ・日銀金融政策決定会合、政策姿勢の現状維持を決定。(12/21)
- ・カタール・ニュージャージー州議会選挙勝利へ。(12/21)
- ・エルサレム首都認定を無効、国連が決議。(12/22)
- ・トランプ米大統領、税制改革法案に署名。(12/22)

株式市場

	18-Dec	19-Dec	20-Dec	21-Dec	22-Dec	前週末比
Nikkei (日)	22,901.77	22,868.00	22,891.72	22,866.10	22,902.76	1.55%
Dow (米)	24,792.20	24,754.75	24,726.65	24,782.29	24,754.06	0.42%
DAX (独)	13,312.30	13,215.79	13,069.17	13,109.74	13,072.79	▲0.23%
FTSE100 (英)	7,537.01	7,544.09	7,525.22	7,603.98	7,592.66	1.36%
CSI300 (中)	3,985.29	4,035.33	4,030.49	4,067.85	4,054.60	1.85%

為替市場

	18-Dec	19-Dec	20-Dec	21-Dec	22-Dec	前週末比
USD/JPY	112.58	113.00	113.25	113.32	113.29	0.61%
EUR/JPY	132.66	133.75	134.51	134.29	134.39	1.58%
EUR/USD	1.1786	1.1837	1.1878	1.1854	1.1863	0.96%

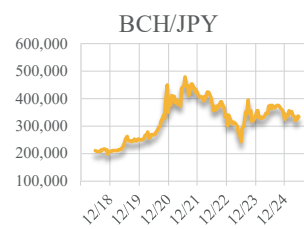
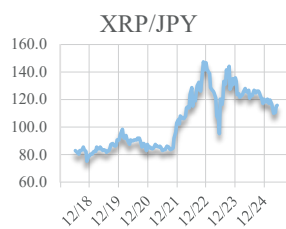
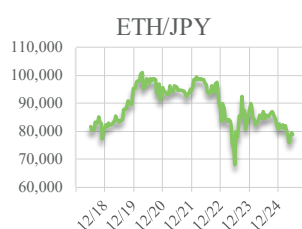
国債利回り

	18-Dec	19-Dec	20-Dec	21-Dec	22-Dec	前週末比
10年国債 (日)	0.042	0.046	0.064	0.059	0.047	0.003%
10年国債 (米)	2.394	2.459	2.497	2.484	2.485	0.134%
2年国債 (米)	1.832	1.853	1.857	1.882	1.895	0.055%
10年国債 (独)	0.313	0.387	0.408	0.416	0.42	0.119%
10年国債 (英)	1.148	1.225	1.254	1.259	1.243	0.097%

商品市場

	18-Dec	19-Dec	20-Dec	21-Dec	22-Dec	前週末比
金	1265.5	1264.2	1269.6	1270.4	1279.1	1.69%
原油(WTI)	57.2	57.5	58.1	58.2	58.4	1.87%

先週の主要通貨動向



	18-Dec	19-Dec	20-Dec	21-Dec	22-Dec	23-Dec	24-Dec	前週末比
BTC/JPY	2,161,469	2,104,945	2,017,731	1,926,830	1,468,276	1,807,437	1,645,694	▲28.74%
ETH/JPY	83,173	98,185	95,691	96,631	67,820	86,974	78,927	▲5.18%
XRP/JPY	83.45	90.30	83.39	128.94	120.08	121.04	116.07	39.89%
BCH/JPY	241,382	269,580	441,147	387,775	242,133	375,269	333,582	53.67%

※終値を日本時間 0:00 とする

相場回顧 BTC →アルトコインの動き強まる、ETH,XRP,BCH はともに過去最高値を更新

BTCは12/18(月)のCME先物により買いが集まるかに思われたが、他通貨のプラス材料による売り圧力に加え、韓国取引所 Youbit のGOX報道やウクライナ取引所 Liqui のBTC盗難疑惑といったマイナス材料の発生により売りが強まった。BCHは12/20(水)の米大手取引所GDAX上場を機に大幅上昇。この上昇については従業員インサイダー取引疑惑が挙がっておりcoinbase社は調査を行うと発表した。XRPはRipple社によるマーケティングや欧米取引者の参入も影響し大幅上昇。12/21(木)には韓国大手取引所Bithumbで一時200円台を記録した。ETHはBTCの避難先として資金が集まり一時10万円を突破、最高値を更新した。

《トピックス》

- ・BTC先物が米大手取引所CMEに上場。(12/18)
- ・韓国取引所 Youbit 破産、一部が同大手取引所 Yobit と勘違いし売りに動く。(12/19)
- ・Bitcoin.comのCTOが資金をBTCからBCHに全額移したとの発言。(12/19)
- ・米大手取引所GDAXにBCH上場、従業員にインサイダーの疑い。(12/20)
- ・米ICEが米証券取引委員会にBTCのETFを新たに申請。(12/21)
- ・ウクライナ取引所Liquiから6万BTC盗難の疑い。(12/22)

・本資料は情報提供を目的とし、弊社が信頼でき、正確であると判断した情報に基づき作成されていますが、弊社はその情報の正確性を保証するものではありません。

・記載された意見や憶測等は作成当時の筆者の一見解を示すものであり、記載された内容を投資等にご利用になる際には、ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。





アルトコイン相場 週初は総じて堅調な推移となるも、BTC下落により伸び悩み展開

アルトコイン市場は新規参入者による買いに加え、BTCからの資金流入もあり週初は総じて活況な動きとなった。しかし、週後半にかけてはBTC下落の影響を受け価格を下げる展開。LTCは創設者Lee氏が保有LTCを全額売却したとの発言もあって下落基調。DASHは中国取引所Huobi.Proによるエアドロップの詳細発表を受けて買いを集めた。XEMはNembar開店などコミュニティのPR活動に加え、Wechat対応ウォレットのローンチが買い材料となっている。その他LISKのcoreアップデートや年末にかけた匿名性通貨への資金移動など材料のある通貨を中心に今後の値動きにも注目が必要。

今週のイベント / 経済指標

日付	国	イベント / 経済指標
12/26 (火)	日	11月全国消費者物価指数 (CPI) および 日銀・金融政策決定会合議事要旨発表
	米	10月ケース・シラー米住宅価格指数および12月リッチモンド連銀製造業指数発表
12/27 (水)	米	12月消費者信頼感指数 (コンファレンス・ボード) 発表
12/28 (木)	日	11月鉱工業生産指数 (速報値) 発表
	米	前週分新規失業保険申請件数および12月シカゴ購買部協会景気指数発表
12/29 (金)	独	12月消費者物価指数 (CPI / 速報値) 発表

今週の相場予想

株式・為替市場

日経平均は年末にかけ薄商いとなる中、2万3000円を突破できるかに注目。米国税制改革成立も市場に織り込み済と材料出尽くし感はあるが、同様に売り材料にも欠く。年末にかけ利確売りが強まれば上値は重くなるが、米国景気拡大期待が先行すれば買い優勢の展開も見込めるだろう。一方で、北朝鮮リスクやエルサレム首都問題といった地政学リスクの動向には引き続き注視が必要。

仮想通貨市場

BTCは引き続き乱高下する展開となるか。株式・為替市場と同様に今週が年末に向けた勝負の週となる。これまでの利益を確定させようと売りに動くものもいれば、年末に所得を隠そうとフィアットを仮想通貨に換えるものもいる。個人の見解として、今後はBTCが大きく下落しアルトコインも下落、BTCが値を戻しアルトコインも大きく値を戻すといった形でBTCとアルトコインとの価格差が調整されていくのではないかと予想する。

・本資料は情報提供を目的とし、弊社が信頼でき、正確であると判断した情報に基づき作成されていますが、弊社はその情報の正確性を保証するものではありません。
 ・記載された意見や憶測等は作成当時の筆者の一見解を示すものであり、記載された内容を投資等にご利用になる際には、ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。